

令和6年 第2回

宮崎市教育委員会（定例会）

会 議 録

公 開 部 分

令和6年 第2回宮崎市教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和6年2月14日(水) 13:40~16:00

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 【教育長・教育委員】

西田教育長、松尾代表教育委員、小林教育委員、高峰教育委員  
(欠席：片山教育委員)

【事務局】

迫田教育局長

(企画総務課) 河野課長、砂田補佐、堀補佐、吉田補佐、田中主幹、中村主事  
(学校教育課) 重盛課長  
(学校施設課) 齋藤課長  
(教育情報研修センター) 堀之内所長  
(生涯学習課) 長田課長  
(保健給食課) 弓削課長  
(文化財課) 町田課長、井田補佐

4 議 案

番 号	件 名	説 明 者
議案第3号	令和6年度一般会計予算案について	教育局長 各課長
議案第4号	令和5年度一般会計補正予算案について	教育局長 各課長
議案第5号	宮崎市立学校条例の一部改正について	企画総務課長

5 報 告

番 号	件 名	説 明 者
報告第5号	令和5年度第4回宮崎市いじめ防止対策委員会の報告について	学校教育課長
報告第6号	令和5年度第5回宮崎市いじめ防止対策委員会の報告について	学校教育課長

西田教育長	<p>それでは定刻になりましたので、ただいまから、第2回教育委員会定例会を開会します。本日ですが、片山委員が欠席です。本日の傍聴者はいません。</p> <p>会次第「2 会議録署名人の指名」です。本日の会議録の署名人は、私西田と、松尾代表教育委員を指名させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
教育委員	異議なし。
西田教育長	<p>会次第「3 行事報告等」に入ります。2ページをご覧ください。</p> <p>「(1) 教育長報告」については、記載のとおりです。このうち、2月1日に開催された「令和5年度九州都市教育長協議会第2回理事会」について報告をします。</p> <p>資料の3ページをご覧ください。理事会では、「令和6年度の役員の選出」や「第36回定期総会並びに研究大会について」「令和6年度全国都市教育長協議会役員及び第74回定期総会並びに研究大会における特別委員会委員等の推薦について」等が諮られました。2日の文教視察では、大分市立大在東小学校、JX金属関崎みらい海星館、大友氏遺跡を視察しました。説明は以上です。</p> <p>次に、「(2) 委員報告」です。このうち、1月30日に開催された「令和5年度中学生と教育委員会との意見交換会」について、教育委員の皆様から感想をお願いします。なお、当日の記録については、当日配付資料のフォルダ内にありますので、ご参考ください。</p>
高峰教育委員	<p>毎年行われている意見交換会ですが、私は初めての参加になります。当日は、市の職員にグラフィックレコーディングで記録を行っていただきました。その場で記録を書かれており、素晴らしい方が市の職員にいました。</p> <p>自分の学生時代から何十年も経っていますが、学生が話をする観点が非常に進んでいると思いました。一番印象に残った話は、校則についてです。各学校で校則についての差異はありますが、「自分たちで決めたことは、守っていく。」という意識が共通していました。自分の言葉で話をする中学生が多く、頼もしいと思いました。</p>
小林教育委員	<p>教育委員を代表して、最後にまとめの場をいただきました。私のまとめの場では、ウェルビーイングという視点をキーワードに挙げて話をしました。校則の見直しに対しては、「自分や友人はどのような認識をもっているのか。」「大人や先生はどのような認識をもっているのか。」等、全体のバランスを見て、立場を超えた検討をしている姿を感じました。</p> <p>具体的には、広瀬中学校の生徒が「マナーに対しての責任や校則を変える理由や根拠を明確に示す必要がある。」と話をしていました。意見交換の場で言語化できる力に驚きました。自分たちのウェルビーイングだけでなく、周囲の人の幸せも考えながら、俯瞰して校則を捉えている姿を見て、</p>

	<p>高みを目指していくような意見交換会になったと感じています。充実した実りある会でした。</p>
松尾代表教育委員	<p>私はよく学校へ訪問をしますが、子ども達の生の声を聞く機会が少なく、非常に新鮮でした。</p> <p>校則については、各学校で見直しに向けた取組が進み、活気が出てきたように感じます。大事なのは、その過程です。校則の見直しに子ども達が関与をしていることで、子ども達自身の自信を感じました。また、責任感もついてきていると思いました。</p> <p>加えて、子ども達同士で他校の取組を取り入れ、意見交換会後に自分の学校に持ち帰っている話を聞きました。自由進度学習という言葉は初めて聞いた生徒からは「他の学校はこのように授業を進めているよ。」と話題になったそうです。お互いの学校の状況を教え合うことができていました。毎年のことですが、非常によい機会でした。</p>
西田教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>「自由進度学習」や「未来の教室」での取組についての内容について、子ども達の声からワクワクする時間として意見が出てきました。教育委員会としても非常に嬉しく、成果であると感じました。</p> <p>また、学校間のギャップが出てきています。教育委員会としても、どのように対応をしていくべきかについて、検討が必要であると感じました。非常に勉強になる会でした。</p> <p>次に、「(3) 教育局長報告」ですが、報告案件はありません。</p> <p>続いて、「(4) 各課行事報告等」です。「①学校教育課」から、「令和5年度第5回宮崎市いじめ防止対策委員会」については、議事の報告の中でお願いします。</p> <p>これまでの報告に対する質問や、お気づきになった点、これからの課題、また感想等ありましたら、お願いします。</p>
教育委員	なし。
西田教育長	<p>それでは、「4 議事」に入らせていただきます。4ページをご覧ください。本日、議案が3件です。議案第3号「令和6年度一般会計予算案について」と議案第4号「令和5年度一般会計補正予算案について」、議案第5号「宮崎市立学校条例の一部改正については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により、非公開としたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
教育委員	異議なし。
西田教育長	<p>また、資料の8ページをご覧ください。本日、報告が2件です。報告第5号「令和5年度第4回宮崎市いじめ防止対策委員会の報告について」と報告第6号「令和5年度第5回宮崎市いじめ防止対策委員会の報告について」についても、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により、非公開としたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>

教育委員	異議なし。
西田教育長	それでは、これより非公開とします。
西田教育長	それでは、ここで非公開を解除します。 会次第「5 その他」に移ります。資料の11ページをご覧ください。 まず「(1) 令和5年度善行児童生徒表彰について」、事務局から説明をお願いします。
河野企画総務課長	資料の12ページをご覧ください。善行児童生徒表彰の要綱を掲載しています。要綱の第2条の表彰基準に記されているものに該当し、他の模範となる児童で、市内に在住又は在学する小中学生を表彰するものです。 13ページをご覧ください。被表彰者数の推移を記載しています。令和5年度は個人が115人、団体が5団体の47人、合計で162人の表彰を行います。 14ページをご覧ください。学校別の内訳です。宮崎市立の小中学校は全72校から推薦をいただいたほか、宮崎大学教育学部附属小学校、宮崎西高附属中学校、宮崎第一中学校、宮崎学園中学校、日章学園中学校からも推薦をいただいています。 15ページをご覧ください。15ページから16ページにかけては、先ほどの表彰基準ごとに推薦の内訳を掲載しています。 17ページをご覧ください。一般財団法人椎屋恵進会から、本年度も記念品として銅製の盾と電子辞書を被表彰者全員に贈呈していただいています。児童生徒への表彰は各学校で既に始まっており、全校集会などの際に表彰を行っています。また、被表彰者には、宮崎市から表彰状、図書カード、記念写真を贈呈します。
西田教育長	ただいまの説明について、質問はありませんか。
小林教育委員	推薦された児童生徒数が学校によって差がありますが、推薦するための基準はありますか。
河野企画総務課長	基本的には、2名から3名程度にしていますが、学校の規模によって、差が若干出てきています。基準に該当すれば、表彰をするようにしています。
西田教育長	他に質問はありませんか。
教育委員	なし。
西田教育長	他にないようでしたら、次に「(2) 中学校におけるデジタル採点システムの検証結果について」、事務局から説明をお願いします。
堀之内教育情報研修センター所長	資料の18ページをご覧ください。デジタル採点システムについて、今年度、中学校5校をモデル校として実証を行いました。 詳細内容の①をご覧ください。1学級あたりの採点業務にかかる時間ですが、デジタル採点システムを導入することにより約40%削減されたという結果がでています。今回は教員対象のアンケート調査を実施し、検証

	<p>を行っています。調査内容②をご覧ください。観点別や全体などの得点計算作業の負担軽減、丸付け作業の時間削減、成績処理のために行うパソコンへの得点入力作業の削減を効果として実感していることが分かりました。また、教員の満足度を聞いた調査内容③では、10点満点中7点という結果でした。課題としては「利用に慣れるまでは、事前の設定等に時間がかかる。」「教科や設問によって、使いやすさが異なる。」等が挙がっています。</p> <p>今後は、今回の検証で見られた課題等や「デジタル採点システムの中学校導入について」の下に記載している留意点等を踏まえ、導入校の拡大を検討したいと考えています。</p>
西田教育長	ただいまの説明について、質問はありませんか。
小林教育委員	効果が薄いと回答をしている教員については、どのような理由がありますか。覚えることに時間がかかることが課題でしょうか。
堀之内教育情報研修センター所長	<p>他にも理由があると考えています。「デジタル採点システムの中学校全学校導入について」の2つ目をご覧ください。デジタル採点システムは、記号の自動採点システムと捉えている職員が多かったという点です。来年度導入する時には、どのようなシステムであるかの説明を行い、今年度のモデル校で実際に活用した先生方の体験等をもとに周知を図りたいと考えています。</p> <p>赤字で書いてある文章は、来年度対応していきたいと考えているところです。どのような内容のシステムであるかという点を理解した上で、先生方には活用をしていただきたいと考えています。</p>
小林教育委員	<p>今説明をしていただいたように、自由記述の回答も一覧で出すことができます。今までできなかったようなことができるようになるという認識を先生方にも周知ができるとよいと思います。</p> <p>メリットを整理して伝えていくことを検討していただければと思います。</p>
西田教育長	<p>大切な指摘です。よろしくお願ひします。</p> <p>その他、教育委員の皆様から、情報提供等がありましたら、お願ひします。</p>
教育委員	なし。
西田教育長	他にないようでしたら、次に、会次第「6 次回教育委員会について」、事務局から説明をお願いします。
河野企画総務課長	次回の定例会は、令和6年3月21日(木)、13時40分から教育委員会室において行いたいと思います。よろしくお願ひします。
西田教育長	ただいま説明のありました日時で、委員会を開催しますので、よろしくお願ひします。
教育委員	異議なし。
西田教育長	続いて、会次第「7 行事予定」について、事務局から説明をお願いします。

	ます。
河野企画総務課長	<p>2月15日以降のスケジュールを掲載しています。</p> <p>2月16日は、「宮崎市中学生キャリア教育アワード「みやざき未来発表会」」が宮崎市民プラザにて開催されます。教育委員の皆様にも案内をしています。よろしくお願いいたします。</p> <p>2月17日は、「第57回宮崎市PTA研究大会」が宮崎市民プラザにて開催されます。松尾代表教育委員、片山教育委員の出席をお願いします。</p> <p>2月20日は、「宮崎市教職員教育研究論文表彰式及び宮崎市教職員研究論文・研究員研究発表会」です。教育委員の皆様の出席をお願いします。</p> <p>2月26日から3月15日は、3月の定例市議会が開催される予定です。</p> <p>3月16日は、中学校の卒業式です。教育委員の皆様の出席をお願いします。</p> <p>3月21日は、次回の定例教育委員会です。</p> <p>3月23日は、小学校の卒業式です。</p> <p>4月9日は、中学校の入学式です。また、4月11日は、小学校の入学式です。教育委員の皆様の出席をお願いします。</p> <p>4月22日は、宮崎市立ひなた中学校の開校式及び入学式を予定しています。夜間中学のため、18時からの予定です。教育委員の皆様においても予定をお願いします。</p> <p>4月24日は、4月の定例教育委員会です。</p>
西田教育長	ただいまの説明について、質問はありませんか。
教育委員	なし。
西田教育長	それでは、以上をもちまして、第2回定例会を終了します。